

# マリンビジョン女性交流会議 かわら版



第14号 2020年12月発行



マリンビジョン女性交流会議かわら版では、交流会議の活動内容、地域での活動内容、新しい情報などをお伝えします。皆さんで知恵を出し合って、活動の輪を広げていきましょう！

## 令和2年度 女性交流会議が開催されました！

### 開催概要

日時:令和2年10月20日(火) 11:00~12:15  
場所:厚岸町生活改善センター 大研修室

#### 【出席者】

片石委員長をはじめ、6名の委員と、各地域のオブザーバー7名が出席しました。

#### 【概要】

今回は、最近の漁港施設整備や地域活性化の取組状況を各地域の委員の皆さんに見て頂きたいとの思いで、当会議を厚岸町の厚岸漁港にて開催しました。

会議の前には議論の参考となるよう、衛生管理型漁港施設や漁港休憩施設、厚岸漁業協同組合の直売店を見学させていただきました。



川崎組長

会議の冒頭、開催地を代表して厚岸漁業協同組合川崎組長より、近年の漁業情勢を取り巻く話題を踏まえ、町と一緒に検討したマリンビジョン計画

への思いや、今日の直売店の成長について、6次産業化に向けた取組の方向性と漁業関係者の努力や支えてくれた町への感謝についてお話ししました。

会議では、地域活性化を担う直売店について物販等の取組状況や女性部との関わりについて地元関係者よりご報告を受けた後、意見交換を行いました。

その後、食育など女性部の活動と地域のつながりや漁港整備に対する女性からの意見をテーマに最近の地域活動の報告と、問題点や課題について意見交換が行われました。



会議の様子

#### ◆委員名簿◆

	氏名	所属・役職
委員長	片石 温美	中央大学 研究開発機構 教授(客員)
委員	白幡 奈美	遠別漁業協同組合 女性部長
委員	米森 みゆき	北るもい漁業協同組合 苫前支所 女性部長
委員	木村 都久子	有限会社マルベリー(現地スタッフ)
委員	阿部 尚子	福島吉岡漁業協同組合 福島地区 女性部長
委員	北川 洋子	室蘭漁業協同組合 女性部長
委員	大友 勇子	いぶり中央漁業協同組合 虎杖浜地区 女性部長
委員	高野 恵里子	ひだか漁業協同組合 女性部長
委員	竹島 照子	大津漁業協同組合 女性部長
委員	堀 陽子	厚岸漁業協同組合 女性部長
委員	山形 由紀子	落石漁業協同組合 女性部長
委員	櫻田 厚子	歯舞漁業協同組合 女性部長
委員	鹿又 眞美子	羅臼漁業協同組合 女性部長
委員	畠山 美佐	ウトロ漁業協同組合 女性部長
委員	川口 睦子	常呂漁業協同組合 女性部長
委員	三河 由美子	雄武漁業協同組合 女性部長
委員	山下 成治	札幌大谷大学社会学部 地域社会学科 特任教授
主催者	横山 純	北海道開発局農業水産部 水産課長
委員		



「厚岸漁港湖南地区岸壁屋根施設全景(令和2年8月供用開始)  
写真提供:厚岸漁業協同組合

## 地元関係者との意見交換

今回の女性交流会議は、「食育」など女性部の活動と地域とのつながりをテーマとして、各地域の活動報告と合わせて新型コロナウイルス感染拡大下における女性部活動への影響とその対応を議題としているため、開催地である厚岸地域における状況について、関係するご担当者から報告を頂き、委員との意見交換を行いました。また、今回の参加地域はコンブが主要漁業種となっている地域が多いことから、北海道水産林務部において検討が進められている「コンブ陸上作業の機械化導入」の実証試験状況について情報提供を行いました。

### (1)「厚岸漁業協同組合 直売店」の取組概要と地元女性部の関わり



安藤参事

直売店は、今年で20年目となります。大々的に20周年記念行事を行う計画を組んでおりましたがコロナの影響で出来なくなり非常に残念です。売上げもコロナの影響で3月では前年対比で約3割程度に減少しました。その対策として、4月より北海道新聞の全道版に、お取り寄せチラシを掲載しました。すると5日間で5,700件の注文がありました。コロナによって、売り方、アピールの仕方を勉強しました。今後は、SNS等を駆使しながら、インターネット販売に力を入れていきたいと思っています。



風呂谷販売部長

直売店の販売方法は、5種類(店舗・取引・ネット・ふるさと納税・催事)です。販売における実績割合は、店舗販売33%、取引販売37%、インターネット販売22%で約9割を占めています。コロナの影響で店舗販売と取引販売が昨年の約半分に落ちましたが、生活様式の変化でインターネット販売が昨年の倍近くの注文を受けました。催事・イベントは年7回、道央圏、札幌及び旭川などで催事4回、釧路管内イベントを3回の開催を実施しています。道外においては、全国で有数の商談会FOODEXやぎょれん主体のジャパン・インターナショナル・シーフードショーでの商談会の参加により厚岸のPRや商談に応じており、「厚岸カキ」の知名度が高まっているのを感じています。情報発信が一番大切、さらに認知度を高めていきたいと考えています。



堀女性部長

直売店と女性部活動の関わりは、年2回のイベント(周年記念・秋に開催する直売店感謝祭)参加が主な内容です。特に厚岸特産物のカキと棹前コンブの消費拡大を目的に考案した「カキと昆布の炊き込みご飯」は、いつも大変好評で直ぐ完売となります。このPRを通じて、地元のカキと昆布の購買意欲を高める事が出来たと感じています。厚岸町教育委員会からの依頼により実施している食育活動は、直売店からサンマの提供を受けて、厚岸町の中学1年生に対し、3枚おろしを教える料理教室を行っていました。近年サンマ漁獲量の減少のため、昨年度は実施出来ませんでした。その他、直売店の協力と漁協とのタイアップで女性部活動をいろいろ実施出来る状況にあります。



「カキと昆布の炊き込みご飯」の製造、販売

### (2) コンブの生産性の向上を目的とした共同乾燥設備モデルの実証試験について (事例紹介)

北海道では今年度から「ICT技術等を活用したコンブ生産増大対策事業」の一環としてコンブ採取後の陸上作業における機械化導入の開発に着手され、令和2年10月12日に釧路市内において実証試験の見学会が行われました。今回の実証試験は「コンブ乾燥」を主題に実施していますが、乾燥させる前の洗浄・剪断は人力を必要とするため、今後の試験では全ての陸上作業を機械化し、省力化できるよう検討が進められる模様です。

#### 【今回の実証試験で確認された効果】

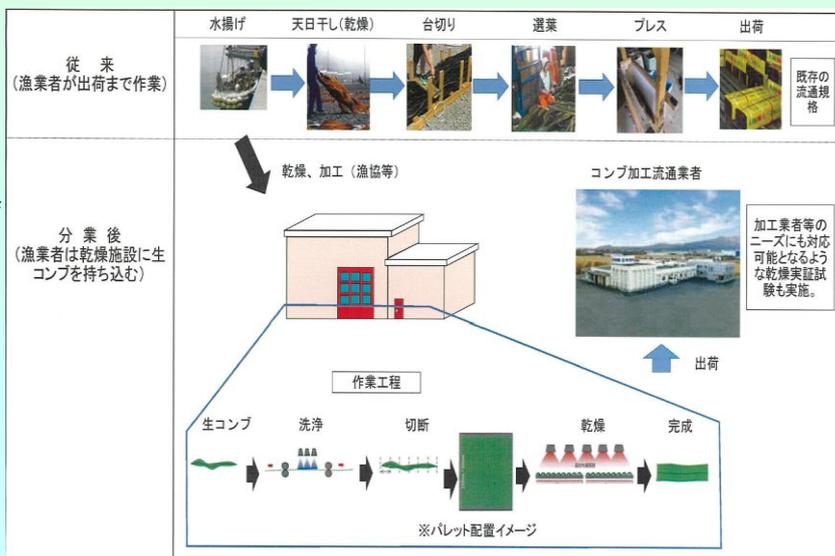
- 全て屋内作業のため、雨・霧の影響がなく、風た日であれば必ず作業することが可能。
- 天日乾燥では約5時間を要するところ、機械化の導入により「短時間」若しくは「1時間以内」で済み、大幅な作業時間短縮効果が期待できる。
- 今後は、乾燥前の洗浄作業や、乾燥後の剪断作業も含め、全ての作業について機械化できるよう、検討を進める。



乾燥機に生昆布を並べる



出来上がった製品



資料提供：北海道水産林務部

## ～女性交流会議～

## 各地域からの活動報告・意見交換を紹介します。

今回の会議では、新型コロナウイルス感染拡大下での女性部の活動の影響を踏まえ、「食育」など女性部の活動と地域のつながりについてご報告頂きました。また、漁港整備に対する女性からの意見もご発言頂きました。

### (1) 「食育」など女性部の活動と地域のつながりについて

これまで出前授業を行ってきましたが、今年はコロナの影響で中止になり地元の魚をどうやってたくさん食べてもらえるか日々考えています。(ひだか三石地域)



山形委員(落石)

- ・ここ数年、市内の中学生に料理教室(サンマを捌く実習)を実施しています。参加する子供達をみると、日々、魚に接しているかが判ります。
- ・今年はコロナの影響で各種イベントが中止になりましたが、この料理教室は11月に実施する予定です。(根室落石地域)



高野委員(ひだか)

- ・毎年9月に地元のサケを使い、サケを捌き、簡単な料理を作る体験学習をウトロの小中学校で実施しています。この活動では、まず網起こしを体験することからはじめます。
- ・小田急百貨店(新宿)主催の「冬の北海道物産展」に出店しました。同じ海鮮丼を輸入物で豪華に安く提供しているお店などがあり、考えるべき点がありました。(ウトロ地域)



畠山委員(ウトロ)



三河委員(雄武)

- ・天然素材の活用に力を入れている、神奈川県生活クラブとの交流があり、2年に1回料理教室を行っています。2月に実施したのでコロナの影響は受けませんでした。私達の地域からは全て天然のサケやホタテを取引させて頂いています。
- ・雄武にも直販所はあるが規模が小さい、厚岸はカキやアサリなどいろいろあるのでうらやましいと思いました。(雄武地域)

- ・厚岸の直売店も小さな規模から始まりました。徐々に知名度を上げ、「厚岸の大黒さんま」のブランドで全道、全国的にPR、それが販路拡大に繋がりました。
- ・近年、サケマスやサンマの不漁が続いており、近海で養殖するとか、雑魚などいろいろな魚種にチャレンジしていく必要があると思います。地元の人が食べておいしいと言うものを、それを知らない一般の人が買いに来ておいしいと判れば販売に繋がるのです。
- ・さんま祭りで札幌に行き、イベントを開催すると、人のつながりが出来てそこからまた販路が広がって、さらに次に繋がっていく、大事なことだと思います。人の話を聞き、情報を受け入れ次世代に繋げていくためには枝葉をもっと広げて行くことが大事です。
- ・震災後の風評被害などありましたが、安全で安心して生活できる食べ物を提供していく心を持って、それを伝ながら活動していきたいと思っています。(厚岸地域)



堀委員(厚岸)

### (2) 漁港整備に対する女性からの意見について

- ・私たちの三石地域にも屋根付き岸壁が出来ました。今回の視察で厚岸は衛生管理意識が高く、凄いと感じました。三石でも見習わなくてはと思います。(ひだか三石地域)
- ・作業で使う軽トラックのアクセスに不自由な箇所があり、動線に配慮した整備をお願いしたいと思っています。(根室落石地域)



横山委員

- ・地域によって漁港の整備状況は異なりますが、厚岸のように衛生管理に取り組んでいる漁港のある地域においては、できる限り地元の方にもその取組を見てもらい、地域の水産物がしっかりと守られているということ、認知してもらえるような仕組みを、ぜひ考えていただきたい。
- ・一般的に流通する低価格の輸入品に対して価格面で勝負することはなかなか難しいものの、例えば地元でしか食べられないものを提供したり、未利用魚を上手く調理して食べられるようにするなどして、多くの人に認知していただけるような、新たな仕掛けづくりが必要だと思います。
- ・昨今はテレビよりYouTubeを見る人が多いと聞いています。本日厚岸漁協さんからYouTubeチャンネルをご紹介いただきましたが、このような取組をきっかけに、次の展開が考えられるのではないかと思います。

今年は、本当にいろいろな事があり、それぞれの地域や自分の家庭でもいろいろ考えたり、転換したりするような年になりました。女性の立場で女性部を引っ張っていける皆さんが地域で何か変えていくとか、引き続き進めていって欲しいと思うほか、女性が地域にとって大事な立場となると感じています。今年は特別な年ですが、お会い出来て良かったです。これからも地域で頑張っていきましょう。



片石委員長

# 厚岸漁港の見学に行ってきました！

【概要】会議に先立ち、厚岸地域の漁港施設や地元を取組状況を参加委員の皆さんに見ていただくため、供用して間もない衛生管理型漁港施設や漁港休憩施設のほか、厚岸漁業協同組合直売店を見学しました。

## 衛生管理型漁港施設

日時:令和2年10月20日(火) 天候:晴れ

◆ **岸壁屋根施設** ◆ 岸壁屋根施設は、主に大型のさんま棒受網漁船の陸揚げを対象とし、陸揚げから出荷までの一連作業において異物の混入防止や漁獲物の鮮度保持を目的に直轄事業により整備され、令和2年8月に供用開始されました。見学当日は、早朝3時よりサンマの陸揚げが行われたため、鮮度管理されているサンマを間近で見ることが出来ました。

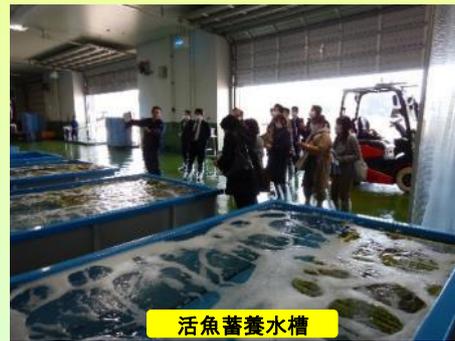


屋根施設下でタンク保管中のサンマ

◆ **衛生管理型荷さばき施設** ◆ 衛生管理型荷さばき施設は、高度な衛生管理を目的に厚岸漁業協同組合が整備した施設で、漁獲した水産物を適温に温度調整する保管スペースや活魚蓄養水槽、排ガスの出ない計量装置付きの電動フォークリフトなどのほか、陸揚げ水産物の漁獲量の管理とセリの効率化を図る、電子管理システム設備を見学しました。



空調装置付き保管スペース



活魚蓄養水槽



タブレット端末を活用した  
陸揚量管理システムの説明

PCとタブレット



陸揚げ魚種・数量の管理室



魚種・数量を一括管理



魚種・数量・価格を示す電光掲示板

◆ **人工地盤** ◆ 人工地盤は、これまで盛漁期において市場周辺に散在していた漁業関係者車両の駐車場不足の解消と緩和を目的に荷さばき所の2階に整備されました。スロープにより地上からのアクセスが可能です。



人工地盤 駐車場



荷さばき所 屋上



地上からアクセスするスロープ

## 漁港休憩施設

◆ 漁港休憩施設 ◆ 衛生管理型漁港施設に隣接して厚岸町が整備した休憩施設は、外来船漁船員の入浴や休憩利用及び地元漁船員の集会場所としての利用など、漁港における就労環境の改善・利便性向上を目的として整備されました。また、漁港利用者向け公衆トイレも併設しています。視察では洗濯・給湯室、多目的室や浴室などが完備された施設を見学しました。



## 厚岸漁業協同組合 直売店

◆ 『厚岸漁業協同組合直売店』について ◆ 厚岸前浜の資源を使った商品を提供している直売店の店舗販売について店内を巡りながら説明頂いたのち、殻付きカキのサイズや鮮度、サンマやイワシの加工品等を製氷冷凍部で作っていることなども説明頂きました。店舗の水槽ではカキ、ホッキ、ホタテ、ツブ、アサリ、白ガイなど。カキは剥き身販売も実施しているとのことでした。地元鮮魚は毛ガニ、エビ、カレイ類、サケ・マス、サンマ。近年サンマが大不漁で取扱いが減少していますが、本日は、先程市場で見学した朝獲れたサンマが早速入荷、委員の方々もサンマや加工品をたくさんご購入されていました。



開店時刻直後の入店でしたが、すでにたくさんのお客さんが来店



本日のサンマについて店長より委員の皆さんに説明



サンマ 1尾 123~245円

●厚岸漁業協同組合及び厚岸町のご関係の皆様、この度は現地視察、女性交流会議の説明資料や会議場設営等の準備ありがとうございました。おかげさまで有意義な現地視察、会議となりました。改めて感謝申し上げます。

## 連絡先



マリンビジョン女性交流会議事務局

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 北海道開発局農業水産部水産課

TEL: 011-709-2311 (内線5579) 漁港漁村係まで

FAX: 011-709-5026

E-mail: suisan01@mlit.go.jp